

Youth Manna

マルコ1:35

さて、イエスは朝早く、まだ暗いうちに起きて寂しいところに出かけて行き、そこで祈っておられた。

2023/1/23(月)

マルコ3:1-12

イエスが会堂で片手が萎えた人を治した後、あちこちから大勢の人がついてきた(7)。その理由は、イエスの評判を聞きつけ、自分の病気も治るかもしれないと思ったからだ(10)。しかし、イエスは自分のために小舟を用意しておくように弟子達に指示したんだ(9)。一見、足を運んでくれた人を全員受け入れ、治療することが愛の行動かと思うけど、イエスがとった行動は違ったね。

★どうしてイエスはこのような行動をとったんだろう？考えてみよう！

2023/1/24(火)

マルコ3:13-19

ここは、イエス様が十二人の弟子たち(使徒)を選ばれた箇所だよ。「イエスは十二人を任命し」とあるように、弟子たちがイエス様を選んだのではなく、イエス様が彼らを選び、任命したんだね。私たちとイエス様の関係においても、最初にイエス様が私たちを愛してください、選んでくださったんだ。
●イエス様が十二人を選んだ目的はなんだろう？14,15節を読んで書き出してみよう。

●14節に「ご自分のそばに置くため」と書いてあるね。これは、イエス様のそばにということなしに、どんな働きも成り立たないからなんだ(ヨハネ15:4,5)。イエス様のそばに続けるには、どうすれば良いか考えてみよう！

2023/1/25(水)

マルコ3:20-35

イエスと弟子たちは、押し寄せてくる人々に対応し、支えるために食事をする暇もなかった。これを見た律法学者たちは悪霊につかれているとイエスを批判した。そこでイエスは彼らをご覧になり、厳しく咎められた。

人は神を汚すことを言うてしまうことがあるが、神はそれを許し、心の中を静かに聞いてくださるお方である。しかし、ここでの律法学者たちは、妬みからイエスを悪者にし、指摘されても悔い改めなかった。

祈り：神様、自分の罪に気付いた時、すぐに悔い改めることができますように。

2023/1/26(木)

マルコ4:1-20

今日の箇所は有名な種まきのたとえのところである。「みことばを聞くと、すぐに喜んで受け入れますが、自分の中に根がなく、しばらく続くだけです。後で、みことばのために困難や迫害が起こると、すぐにつまづいてしまいます。…この世の思い煩いや、富の惑わし、そのほかいろいろの欲望が入り込んでみことばをふさぐので、実を結ぶことができません。」16,17,19v

みことばがあなたの中で根ざしているだろうか？みことばに触れる時、なんとなく受け取って、感動して、、、終わり。なんてことはないだろうか？

日々受け取り、それに生活に信仰に活かすものとなろう！！尊い選びをし、燃え続けることは想像以上に難しい！だからこそより祈り、仲間と励まし合おう！！

2023/1/27(金)

マルコ4:21-34

▶昨日の箇所の続きとして、今日のたとえを理解する。みことばをどう聞いているのかは、見た目では分からない。しかし、隠れているもので、あらわにされないものもなく、秘められたもので明らかにされないものはないように、みことばを良い心で聞いたら、自分も周りも明るく照らすようになる。

▶聞く耳をもってみことばを聞くと、神はその意味を教えてください。しかし、素直に聞こうとしないなら、聖書を通して神が教えようとしていることは分からない。そんな意味で、持っている人はさらに与えられ、持っていない人は、持っているものまで取り上げられてしまう。

▶神は求めるものに必ず良いものを与えてくださる方であると信頼をして、みことばを聞こう！

2023/1/28(土)

マルコ4:35-41

イエス様と弟子たちの舟が波に襲われて、水でいっぱいになり…想像したり、得意な人はイラストにしてみよう！ここで弟子たちが慌てるのは当たり前のように思えるよね…でもその中でイエス様は枕をして寝ていた。イエス様の心が天のお父さんと一緒にいたから、そして天のお父さんの心に従っていたから、イエス様は安心を受け取っていたんだ。私たちが慌てたり、あせったりするのはどんな時だろうか？

そんな時、天のお父さんが一緒にいてくれることを思い出していこう！

2023/1/29(日)

マルコ5:1-20

イエス様は「汚れた霊につかれた人」に会うために嵐の海を渡って来られた。イエス様は、一人のいのちは全世界よりも重いと教えられた(マタイ16:26)。

あなたは、自分一人の価値について、イエス様をご覧になっているように感じているだろうか。この私の存在は、世界中の富をすべて集めても、そのすべてよりずっと重いと分かっているだろうか。富や能力、特技などに優れた人たちのほうが、何か自分より価値があると引け目を感じてはいないだろうか。神様がご覧になっているように、私たちも見る事ができたら、きっと他の人たちのこともそのように見る事ができ、彼らの幸せのためにもっとよく働けるようになるのではないだろうか。

イエス様は、この人を苦しめ続けた汚れた霊たちを彼から追い出し、そこにいた豚の群れに乗り移らせた。多くの豚たちは湖にだれ込んで死んだ。人々はこの人が癒されたことよりも犠牲になった豚を惜しんだのかもしれない(9-17)。イエス様はどんなに悲しまれたことだろうか。

イエス様はあなたをどんな思いで見つめているか考えよう。